

担当医 / 指導医		/	
目的		<input type="checkbox"/> 積極的治療	<input type="checkbox"/> 症状緩和
		<input type="checkbox"/> 術前補助	<input type="checkbox"/> 術後補助
告知程度		<input type="checkbox"/> 全告知 <input type="checkbox"/> 部分告知 <input type="checkbox"/> 未告知	
告知内容		<input type="checkbox"/> 癌(原発・再発・進行) <input type="checkbox"/> 抗癌剤を使用する	
服薬指導		<input type="checkbox"/> 依頼する 看護師() 薬剤師()	
身長: cm	体重: Kg		
体表面積		HBV感染スクリーニング	<input type="checkbox"/> 確認済み

カボメティクス(カボザンチニブ)療法

投与開始日 年 月 日

がん化学療法後に増悪した切除不能な肝細胞癌

通常、成人にはカボザンチニブとして1日1回60mgを空腹時に経口投与する。
なお、患者の状態により適宜減量する。

【 減量・中止する場合の投与量 】

減量レベル	投与量
通常投与量	60mg/日
1段階減量	40mg/日
2段階減量	20mg/日
中止	20mg/日で忍容不能な場合、投与を中止する。

【 副作用発現時の休薬、減量又は中止基準の目安 】

Grade	処置
Grade2の場合	管理困難で忍容不能な場合は、Grade1以下に回復するまで1段階ずつ減少又は休薬する。休薬後に投与を再開する際には、1段階減量した用量から開始する(休薬前の用量まで増量可)。
Grade3の場合	Grade1以下に回復するまで1段階ずつ減量又は休薬する。休薬後に投与を再開する際には、1段階減量した用量から開始する(休薬前の用量まで増量可)。
Grade4の場合	Grade1以下に回復するまで休薬する。投与を再開する際には、1段階減量した用量から開始する(休薬前の用量まで増量不可)。

特記事項